

夢をつかむ



令和4年12月20日

発行 野木二中 校長室

寒さも少しずつ厳しさを増し、冬が近づいてきました。今年も残すところあとわずかとなりました。今年1年も、コロナ対策は欠かせませんでした。保護者の皆様や地域の方々にご協力をいただきながら、3年ぶりとなる活動も数多く実施することができました。

11月1、2、4日には、PTA奉仕作業にご協力いただき、ありがとうございました。たくさんの方にご参加いただき、側溝や落ち葉の掃除をしていただきました。特に、側溝は3年分の土砂がたまり、雨水があふれる状態でした。大変な作業でしたが、懸案事項が解決しました。感謝申し上げます。

はじめの一步プロジェクト

11月1日に、2年生を対象に救急救命法講習会が行われました。小山消防野木分署の皆様にご指導いただきました。万が一の時、その場に居合わせた人が適切な行動ができるかどうかは人命救助の命運を左右します。そのため、中学2年生を対象に「はじめの一步プロジェクト」として、実施されています。



お米の寄贈式

11月10日に町役場において、お米の寄贈式が行われました。野木町小中学校を代表して、本校の給食委員会委員長Tさん、副委員長Sさんが出席し、感謝状の贈呈と感謝の言葉をお伝えしました。例年、野木町の学校給食に、小山農業協同組合よりお米が寄贈されています。今年は、いただいたお米「とちぎの星」が11月28日の給食で提供されました。おいしくいただきました。



認知症サポーター講座

11月22日に、2年生が認知症サポーター講座を実施しました。町の健康福祉課の職員の方からお話をいただきました。高齢化社会の到来で、身近な問題となってくることが考えられます。まだ、認知症を直すことはできないが、適切な接し方によって進行を遅らせることができるということを学びました。私たちにできることは、認知症を正しく理解し、温かく見守ることです。



租税教室

11月28日には、3年生が租税教室を行いました。昨年に引き続き、税理士のM様に講師をお願いしました。税の仕組みについて説明していただいた後、税の負担の仕方と使い方について考えるワークショップを行いました。たいへん有意義で、楽しい授業となりました。ありがとうございました。



ビブリオバトル

校内読書週間の活動の1つとして、ビブリオバトルを行いました。自分のおすすめの本を紹介しあい、「読んでみたい」と思った人の多い本が勝ちとなるものです。まず、11月15日に5～6名の班で実施し、18日には各班の勝者がクラス全体へプレゼンテーションし、各学級のチャンピオンを決定しました。チャンプ本は、今後図書室で整備し、貸出できるようにする予定です。

また、夏休みに実施した「よみはな（読んで話そう）週間」を、冬休みにも予定しています。本や新聞などを親子で一緒に読んで話をする機会をぜひ作っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

選択総合

7月から毎週木曜日に、2年生、3年生が活動してきた選択総合は、12月1日が今年の最終日となりました。今年度は、グラウンドゴルフ、レザークラフト、和太鼓、ダンス、マンガ、フラワーボックスの6講座に分かれて活動してきました。生徒たちは、教えていただく

だけでなく、輝光祭において、学んだスキルを講師役となって伝えることで、さらに学びを深めることができました。地域の多くの皆さんがボランティアで講師として協力していただいているおかげで成り立っている活動です。本当にありがとうございます。



グラウンドゴルフ



レザークラフト

人権週間

12月10日は、世界人権宣言が採択された日であり、これを記念して、国連では「人権デー」と定めています。日本でも、その前の1週間を人権週間としており、本校でも、12月5日～9日には、朝の時間に人権学習を実施しました。また、14日には、人権擁護委員の皆様をお招きし、人権集会を行いました。講話と、各クラスの代表生徒との質疑応答のようすが、各クラスへオンライン中継されました。学習の記録は冊子としてまとめ、ご家庭に持ち帰りましたので、ぜひ保護者の皆様もご一読いただけますよう、よろしくお願いいたします。



生徒会役員選挙

12月12日に、生徒会長・副会長選挙の立会演説会が行われました。立候補者の皆さんの堂々とした演説に感心しました。一人ひとりが、野木二中をよりよくするための自分の考えをしっかりと示してくれました。11月初めの立候補から、タブレットを使った選挙ポスターの作製、責任者による応援放送、立候補者による朝のあいさつ運動などの選挙活動を経て、当日、投票が行われました。新役員は、12月23日の生徒総会で発表となります。

